

# 「公共調達に係る入札契約制度 に関する報告書」の概要

平成21年6月

山形県

本書は、「山形県公共調達基本条例（平成20年7月県条例第43号）」第4条第2項の規定に基づき、山形県議会に対し、公共調達（県が支出負担行為に基づき行う調達）に係る入札契約制度の運用の状況及び見直しの内容に関する報告を行うことを目的に作成したものです。

なお、本書は2部構成となっており、第1部は、建設工事及び建設工事関連業務委託に関する報告、第2部は、物品及び役務等の調達に関する報告としています。

# 「公共調達に係る入札契約制度に関する報告書」の概要

## 第1部 建設工事及び建設工事関連業務委託関係

### 第1章 入札・契約を取り巻く状況

#### 1 建設業を巡る環境

##### (1) 建設投資額の減少 (p. 3)

民間を含む本県の建設投資額は、平成8年度をピークに年々減少してきており、最新のデータである平成20年度の額は、平成8年度比で、公共投資が39.5%、民間投資が40.0%と、約4割にまで減少しています。

##### (2) 建設業者数等の推移 (p. 3 ~)

建設投資額が大きく減少しているのに対し、建設業者(許可業者)数の減少割合は小さくなっているため、平成20年度の一業者当たりの建設投資額は、平成12年度比で53.8%にまで落ち込んでいます。

##### (3) 設計労務単価の低下 (p. 4 ~)

近年の設計労務単価は低下を続けており、現在の単価は平成15年度と比べ84%にまで落ち込んでいます。加えて、首都圏との格差も拡大しつつあります。

##### (4) 倒産の増加 (p. 5 ~)

全国や東北では平成16年以降、横ばいとなっているのに対し、本県では、平成18年から再び増加(対前年比54%増)に転じ、その後も高止まっています。

#### 2 建設業者へのアンケート調査の実施 (p. 6 ~)

平成20年度は、経済状況に劇的な変化が見られたことから、時宜に適った対策の検討資料とすることを目的に、建設業者を対象とした実態把握のためのアンケート調査を3度実施しました。

#### 3 業界団体との意見交換会の実施 (p. 7)

建設業協会や測量設計業協会など6団体と、延べ8回に亘り意見交換を重ね、関係業界が抱える問題点を把握するための意見・要望の聴き取りを行いました。

## 第2章 入札・契約制度改革のこれまでの取組み

### 1 建設工事関係

#### (1) 一般競争入札の拡大 (p. 8)

過去の談合事件や入札契約適正化法の施行を契機に、条件付一般競争入札の拡大を進め、現在は、原則250万円超の全ての工事を対象に実施しています。

## ( 2 ) 建設業者の評価ランクの設定 ( p . 8 )

業者を格付けし、工事の規模により、入札に参加出来る建設業者を定めています。

## ( 3 ) 施工実績要件・技術者配置要件の設定 ( p . 8 ~ )

公共工事の品質を確保するため、特に施工実績や技術力の高い技術者の配置が求められる工事については、入札参加のための要件としてこれらを設定しています。

## ( 4 ) 地域要件の設定 ( p . 9 )

競争性を確保することを目的に、工事内容の難易度、規模等を踏まえて、県内全域から複数市町村までの、入札参加者の地域要件を設定して、入札を行っています。

## ( 5 ) 低入札価格調査制度・最低制限価格制度の導入 ( p . 9 ~ )

品質確保のため、設計金額4千万円以上又は総合評価落札方式で実施する工事には「低入札価格調査制度」、それ未満には「最低制限価格制度」を導入しています。

## ( 6 ) 総合評価落札方式の導入 ( p . 1 0 )

平成16年度から試行を始め、簡易型の導入や、地域企業の貢献活動に対する評価の実施などを行いながら、目標数を設定して対象数の拡大に努めています。

## 2 建設工事関連業務委託関係

### ( 1 ) 指名競争入札の実施 ( p . 1 0 )

建設工事と異なり、業者を客観的に評価し、格付けする制度がないことから、金額規模により10～15名前後を選定しての指名競争入札を原則としています。

### ( 2 ) 低入札価格調査制度・最低制限価格制度の導入 ( p . 1 0 ~ )

建設工事と同様、設計金額700万円以上には「低入札価格調査制度」、それ未満には「最低制限価格制度」を導入しています。

### ( 3 ) プロポーザル方式の導入 ( p . 1 1 )

特に高度な技術、知識を必要とする業務等を対象に、技術提案により契約相手方を特定するプロポーザル方式を実施しています。

## 3 情報公開・電子入札の拡大及びペナルティの強化 ( p . 1 1 )

入札等に関する情報の県ホームページ上での公開や電子入札の導入を進めるとともに、不正に対する指名停止期間の見直しなどペナルティの強化にも努めてきました。

## 4 取組みの効果 ( p . 1 4 )

土木部における建設工事の落札率は、主に指名競争入札を実施していた時期の平成11年度には97.4%でしたが、平成20年度は、前年度よりは上昇したものの、88.7%となっています。一般的には、競争性を確保した成果とも言えますが、厳しい経済状況の中、熾烈な競争による過度な低価格入札がいまだに見られることから、適正な収益性にも配慮した制度構築と運用が必要と考えています。

### 第3章 平成20年度における入札・契約の実施状況

#### 1 建設工事関係

##### (1) 落札率の状況 (p. 15 ~)

県全体の平均落札率は、88.6%で、前年度と比べて2.0ポイントのアップとなりました。また、県内(本店)企業の受注率は、件数ベースで95.9%、当初契約金額ベースでは92.9%となっています。

##### (2) 品質の確保に関する状況

###### 低入札価格調査制度の運用 (p. 17 ~)

土木部における調査対象工事における発生率は、7.1%と、前年度より2.3ポイントの減となりました。調査対象の平均落札率も74.9%と前年度を3.7ポイント上回り、過度な低価格入札の防止対策を強化した効果が現れています。

###### 工事成績評定点の状況 (p. 18)

県全体の平均点は、75.5点となっており、落札率との関係を見ても、概ね、落札率が高いほど、工事成績評定点も良い傾向が見られます。

#### 2 建設工事関連業務委託関係

##### (1) 落札率の状況 (p. 18 ~)

県全体の平均落札率は81.2%と、建設工事に比べると低い水準にあります。県内(本店)業者への発注率も、件数ベースで68.3%、当初契約金額ベースで57.3%となっており、建設工事よりは低くなっています。

##### (2) 品質の確保に関する状況

###### 低入札価格調査制度の運用 (p. 20)

土木部における発生率は22.4%と、前年度より7.8ポイント増加しました。調査対象の平均落札率は、失格数値基準の導入等により59.6%と、過去3年と比較すると、約3~5ポイント程度高くなっていますが、建設工事に比べると低い水準にあります。

###### 委託業務成績評定点の状況 (p. 20 ~)

県全体平均点は、78.0点となっていますが、落札率との関係については、建設工事の場合とは異なり、相関関係は見られません。

### 第4章 平成20年度における改善の取組み

#### 1 14項目に及ぶ制度改善策の展開 (p. 22 ~)

平成19年度に設置した山形県公共調達改善委員会の提言を踏まえ、年度当初より、建設工事等の入札・契約制度に係る14項目の改善方策に、試行的のものを含め順次取り組みました。具体的な項目は、以下のとおりです。

##### (1) 予定価格の事後公表の試行結果の検証と今後の方策の検討

##### (2) 地域貢献の配慮として公共施設の維持活動を評価

- ( 3 ) 電子閲覧システムの早期導入に向けた基本設計の実施
- ( 4 ) 過度な低価格入札対策として低入札価格調査制度に失格数値基準を導入
- ( 5 ) 建設業法に基づく立入調査を元請下請対策において活用
- ( 6 ) 労務単価の調査方法の改善に向けた国への要望活動の展開
- ( 7 ) 業務委託（建設工事関連）に係る評価専門機関の設置を提唱
- ( 8 ) 建設工事一般競争入札における地域要件の見直し
- ( 9 ) 建設業者のコンプライアンス評価及びランク区分の見直し
- ( 10 ) 総合評価落札方式のガイドラインの策定
- ( 11 ) 地元の技術力や品質の確保を目指した共同実施事業制度の創設
- ( 12 ) 建設工事等における施工実績要件・技術者配置要件の見直し
- ( 13 ) 指名停止要綱の見直し
- ( 14 ) 発注機関におけるコンプライアンスと技術両面のスキル向上

## 2 その他の取組み（p. 33）

入札契約制度の改正のほかにも、「単品スライドの適用」や「除雪委託業務における前金払制度の導入」など、多様な視点からの対策を講じました。

## 3 山形県公共調達基本条例の制定と山形県公共調達評議委員会の設置

### ( 1 ) 山形県公共調達基本条例の制定（p. 34～）

山形県公共調達改善委員会の提言を踏まえ、県議会平成20年6月定例会に条例案を上程し、全会一致で可決・成立。同年7月18日に公布・施行となりました。

### ( 2 ) 山形県公共調達評議委員会の設置及び開催（p. 36～）

条例の規定に基づき、県議会12月定例会において委員の任命に対する同意を得た後、平成20年12月24日に7名の外部識者からなる山形県公共調達評議委員会を設置し、同日、第1回目の委員会を開催しました。平成20年度はこれを含め、2回の委員会を開催し、「予定価格の事前・事後公表」、「総合評価落札方式の拡充」等について、御審議いただきました。

## 第2部 物品及び役務等の調達関係

### 第1章 物品及び役務等の調達における入札・契約制度改革の取組状況

#### 1 物品関係（p. 46）

予定価格が160万円を超える物品の調達については、平成19年度から条件付一般競争入札により調達することといたしました。

#### 2 印刷物関係（p. 46）

予定価格が250万円を超える印刷物の製造請負については、平成19年度から条件付一般競争入札により調達することといたしました。

#### 3 業務委託関係（p. 46）

予定価格が100万円を超える建物等の保守管理運営業務及び廃棄物処理業務の12業務については、平成20年度から条件付一般競争入札により調達することといたしました。

### 第2章 物品及び役務等の調達における入札・契約の実施状況

#### 1 物品関係

##### （1）契約の方法（p. 47）

予定価格が160万円を超える物品については、条件付一般競争入札による調達を行うほか、160万円以下の物品について、本庁では平成19年度から電子調達システムによる指名型から一般型の見積合せに移行し、総合支庁は平成20年度から同システムによる一般型の見積合せを導入いたしました。

##### （2）契約の状況（p. 47）

予定価格が160万円を超える物品の落札率の状況は、「100%から90%以上」が79.9%などとなっており、調達方法の種類別で見ると、競争によるものが随意契約によるものより落札率が低くなっております。

競争性及び透明性並びに品質に関しては、機種選定審査会による審査、完納検査の実施などにより確保が図られております。

#### 2 印刷物関係

##### （1）契約の方法（p. 48）

予定価格が250万円を超える印刷物については、条件付一般競争入札による調達を行うほか、250万円以下の印刷物について、本庁では平成19年度から電子調達システムによる指名型から一般型の見積合せに移行し、総合支庁は平成20年度から同システムによる一般型の見積合せを導入いたしました。

## ( 2 ) 契約の状況 ( p. 4 8 )

予定価格が250万円を超える印刷物の落札率の状況は、「100%から90%以上」が69.2%、「70%未満から50%以上」が23.1%などとなっており、物品より落札率が低い水準にありますが、品質については、完納検査の実施により確保が図られております。

## 3 業務委託関係

### ( 1 ) 業務委託の種類 ( p. 4 9 )

業務委託については、便宜上、大分類で8種目、小分類で49種目に区分整理しておりますが、その内容については、安全・安心の確保がより強く求められるもの、信頼性、継続性が強く求められるものなど、多種多様なものとなっております。

### ( 2 ) 契約の方法 ( p. 5 0 )

予定価格が100万円を超える業務委託について、原則、指名又は一般競争入札としておりますが、建物等の保守管理運営業務及び廃棄物処理業務の12業務については、平成20年度から条件付一般競争入札により調達することといたしました。

### ( 3 ) 契約の状況 ( p. 5 0 ~ )

予定価格が100万円を超える契約について、1件当たりの金額は、500万円未満が全体の65.2%、うち300万円未満が全体の50.6%を占め、比較的少額な業務委託が多い状況となっております。

落札率の状況では、「100%から90%以上」が74.6%、「90%未満から70%以上」が16.2%などとなっております。

契約方法では、12業務を条件付一般競争入札としたことにより、一般競争入札が25.6%、指名競争入札が14.2%と、一般競争入札の件数が指名競争入札の件数を上回ることとなりました。

低入札価格調査制度の適用状況では、5件が調査対象となり、そのうち2件は次順位者が落札者となっております。

## 資料編

- 1 山形県公共調達基本条例 ( p. 5 5 ~ )
- 2 山形県公共調達評議委員会資料 ( p. 5 8 ~ )
- 3 取組みに関する公表資料 ( p. 8 7 ~ )
- 4 建設業者へのアンケート調査の結果 ( p. 1 5 8 ~ )
- 5 業界団体との意見交換会における意見要旨 ( p. 1 8 0 ~ )
- 6 リーフレット「みんなで育てよう やまがたの入札契約制度」 ( p. 1 8 9 ~ )